

「ウッドデザイン賞2017」 の応募締切迫る！



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2017

「ウッドデザイン賞」は、木のある豊かな暮らしを普及するため、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、優れた製品・取組を表彰する制度で、平成27年度から始まりました。

同賞は、木を使って暮らしを豊かにする「ライフスタイルデザイン部門」、人を健やかにする「ハートフルデザイン部門」、社会を豊かにする「ソーシャルデザイン部門」の3つの表彰部門から構成され、審査を通過した作品に「ウッドデザイン賞」が授与されます。この中で、特に優れた作品には「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」が授与されます。

昨年は、451点の応募作品から、251点が「ウッドデザイン賞」を受賞し、その中からトヨタ自動車株式会社の「コンセプトカー SETSUNA」が最優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞しました。

第3回目となる今年度の「ウッドデザイン賞2017」の応募期間は、7月28日までとなっておりますので、ふるってご応募をお願いいたします。なお、応募にかかる費用は無料です。



受賞作品はコンセプトブックに掲載されます



受賞作品は、展示会への出展等により幅広くPRされます



昨年は、「エコプロ2016」（東京ビッグサイト）にて、受賞作品の展示および受賞者の表彰を行いました

応募方法

ウッドデザイン賞運営事務局ホームページ (<https://www.wooddesign.jp/>) より、応募者登録の上、**専用フォーム**より応募作品をエントリー



事務局ホームページ上で公開されている「応募要綱」を参照しながら、「作品の概要」、「作品のアピールポイント」など必要項目を入力。また、作品をアピールする「プレゼン資料」（ファイル形式:PDF）や、作品を説明する画像データ（ファイル形式:JPEG）等を添付。

応募期間

6月20日（火曜日）～7月28日（金曜日）

※締切まであとわずか！
応募をご検討中の方は、お早めに！

審査費用

無料

【審査委員長より】



審査委員長

赤池 学 氏

プロジェクトデザイナー
科学技術ジャーナリスト

ウッドデザイン賞2016の最優秀賞は、木のコンセプトカー「SETSUNA」でした。そこには、自動車のように木材と無縁だった製品領域に木材活用が広がって欲しいという審査委員の思いが込められています。例えば看護師や理学療法士、介護士が使用する車椅子や点滴台、医療カートなどの医療機器、コメディカル分野の製品にも木材活用が期待できます。今年度の「ウッドデザイン賞」では、こうした木材の新領域活用の応募を心待ちにしています。

そして、やはり地域材を活用した家づくり、まちづくりを扱った作品も、楽しみにしています。地元材を使った住宅供給に留まらず、機能や感性、新しいライフスタイルに配慮した木づかいの提案や街並み形成、森林ツーリズム、間伐体験などのソフトを組み合わせたビジネスモデルなどユニークな提案を期待しています。

【各種お問い合わせ先】 ウッドデザイン賞 応募事務局
お問い合わせ専用メールアドレス：info2017@wooddesign.jp